

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議
平成 18 年度第 3 回運営委員会議事録

日時：平成 18 年 6 月 13 日(火) 午後 7 時 00 分～9 時 20 分

会場：サプリ村野 3 階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

運営委員総数：11 名

出席者：運営委員 11 名

(谷崎、石原、丸井、鎌田、中村、新島、石川、末岡、廣田、浜津、鍛冶谷)

運営スタッフ 1 名(三井)

枚方市 1 名(臼井)

事務局職員 2 名(小篠、米谷)

欠席者：0 名

議長：石川 聡子

議事録作成者：米谷 いづみ(事務局)

配布資料：

1. 平成 18 年度第 3 回運営委員会議事
2. 自然環境部会 2006 年度第一部会ミーティング報告
3. 「ひらかた灯路」運営組織図
4. 「ひらかた灯路」についての新聞切り抜き
5. 枚方地産地消プロジェクト(案)
6. NPO 法人設立記念行事「ひらかた発 環境ネットワークの環」報告書
7. 平成 17 年度収支決算報告書
8. 補助金等確定通知書
9. 会員数状況

回覧資料：なし

審議事項：

1. 秋の環境イベントについて

報告事項：

1. 会員数の状況
2. 部会報告
3. ブラックイルミネーション 2006 について
4. 市民参加条例検討委員会について
5. 地産地消について
6. 会報誌について
7. 法人記念行事について
8. リサイクルカラープリンターについて

・審議事項

1. 秋の環境イベントについて

(経過説明)(石原)

- ・5/29(月)にスタッフ会議を開催し、従来のエコフェアに代わる秋の環境イベントのコンセプトや運営体制、開催場所等につき協議し、ひらかた環境ネットワーク会議としての基本的な対応方針を決定。
- ・その結果をもとに6/1(木)に枚方市(環境総務課)とすり合わせを行ったが、開催・運営体制につき、浜津次長から「ひらかた環境ネットワーク会議主催、枚方市及び枚方市教育委員会協賛」の提案を受けた。

(浜津次長提案理由説明)

- ・枚方市の環境問題を総括する環境イベントを「ひらかた環境ネットワーク会議」が主催する事によりNPO法人としてその存在価値を市民に訴える格好の機会であり、絶好の宣伝の場として活用して欲しいと思っている。
- ・枚方市がたとえ「共催」などになっても市としての対応は従来どおりである。
- ・ひらかた環境ネットワーク会議と枚方市がそれぞれ事務レベルで企画案を作り、それをすり合わせて最終的により良い企画案に練り上げていってはどうか。

(討議)

- ・ひらかた環境ネットワーク会議が主催というのは良いが、枚方市が主催や共催として名前が出ないことによって、普通のNPO法人主催のイベントとして軽視されるのではないかと懸念する。
- ・「ひらかた環境ネットワーク会議」が現状他の団体と横並びにしか市民に認識されていない中で、ひらかた環境ネットワーク会議主催というのは不安。枚方市と共催の方が良いのではないか。
- ・ひらかた環境ネットワーク会議自身が主催でやるからにはそれなりの覚悟とやる気があるかどうか問題。あるのであれば主催が良いと思う。
- ・枚方市が協賛と言う事で財政的支援を約束してもらえるのか、また役割的にも後に引いていってしまうのではないかと不安が残る。
- ・枚方市とひらかた環境ネットワーク会議でプロジェクトチームを立ち上げてはどうか。
- ・ひらかた環境ネットワーク会議と枚方市の事務レベルでの企画案作りについては、現状ひらかた環境ネットワーク会議の事務局の役割にそぐわない。

(結論)

- ・運営委員会の時間的制約上、継続審議とする。枚方市からNPO法人としてのひらかた環境ネットワーク会議に成長の機会を提供頂いているので、善処していきたい。早急にスタッフ会議を開き、対応する。

2. 雨水利用タンクについて

(意見)

- ・雨水利用に対して関心の深い市民が多いが、雨水タンクについてどういう種類があるのか等、詳細がよくわからない。市民にとってわかりやすいようにしておいた方がよい。
- ・カタログをいくつか扱って、市民からの問い合わせに答えられるようにしたらよいのではないか。
- ・イベントの際、雨水タンクを紹介できるような企画も有効だと思う。

(結論)

- ・雨水モニターWGで、今後カタログを作る等、方法を検討したい。

・報告事項

1. 会員数の状況

	正会員			賛助会員			計		
	人数	(増減)	(増減)	人数	(増減)	(増減)	人数	(増減)	(増減)
個人	168	(86)	- 3	48	(26)	+ 14	216	(112)	+ 11
非営利団体	21	(11)	+ 1	3	(1)	- 1	24	(12)	± 0
営利団体	16	(4)	+ 1	3	(1)	± 0	19	(5)	+ 1
計	205	(101)	- 1	54	(28)	+ 13	259	(129)	+ 12

()内は、平成 18 年度会費入金済み

増減は、5/16(火)第 2 回運営委員会以降、6/5(月)現在

2. 部会報告

(自然環境部会)

* 5/31(水)に 2006 年度第 1 回部会ミーティング開催した。詳細は別添の報告書を参照。

(ごみ・エネルギー部会)

* 5/23(火)に部会ミーティングを開催した。

* 5/31(水)に自然エネルギー学校WGミーティングを開催。6/8(木)に協賛を依頼する団体(昨年ご協力いただいた 10 団体)を訪問した。

* 市民共同発電所設置準備会の打ち合わせを実施。東大阪市のポッポ第 2 保育園を訪問した。今月は長岡京市内の発電所を見学して先進事例の調査をし、課題を見つける。今年度中に、ある程度具体的な形にして実績をあげたい。市内のいずれかの保育園に設置するなどを検討中。

* 生ごみ資源化WGについて、6/6(火)に合同会議を開催した。詳細は谷崎理事長より報告あり。

* 雨水モニターWGについて、6/12(月)に北大阪打ち水ネット連絡会に環境総務課 森さんと出席した。

(公共交通部会)

* 補助金の申請について検討のため、6/14(水)にミーティングを開催する。

* 今後の方針について、6/15(木)に全体ミーティングを開催する。

(まちづくり部会)

* ブラックイルミネーションについて、6/1(木)に枚方市環境総務課と打ち合わせを行い、6/6(火)に第6回PTミーティングを開催した。当日の役割分担等、詳細は枚方市環境総務課より報告あり。

* 6/2(金)に安心・安全WGのミーティングを開催した。山之上小学校区の安心・安全マップ作りのため、6/10(土)にPTAと現地をまわり、ひらかた環境ネットワーク会議からは3名が同伴した。

(環境教育サポート部会)

* 6/15(木)に枚方第二小学校、6/19(月)に平野小学校、枚方第二小学校で出前実験授業をする。

* 6/24(土)に部会ミーティング及びくらわんか塾WGミーティングを開催する。

* 6/27(火)に樟葉南小学校で出前実験授業(風呂敷の使用法について)をする。

3. ブラックイルミネーション 2006 について (枚方市)

* ライトダウンについて、市内6大学、三洋電機(株)、ひらかたパークに協力していただく。

* 「ひらかた灯路」当日の役割分担について、枚方市作成の運営組織図に基づいて環境総務課より説明を受けた。

* 御茶屋御殿に続く階段が道路認定になっているため、竹ろうそくを並べることに警察が難色を示している。マンパワーでカバーするなど多少計画を変更せざるを得ないかもしれない。

* 雨天時について、午前11時54分のニュースで12-6時の降水確率が50%以上の場合は中止とする。12時30分以降、開催の有無を市役所に電話で確認することも可能。

4. 市民参加条例検討チームについて (石原)

* 昨年7月から今年の5/29(月)まで計9回の検討会が開催され、検討チームでの検討会は終了した。当初の予定では検討チームで条例案を策定する事になっていたが、最終的に事務局の提案により、条例文作りはせず、「枚方市民参加条例への基本的な考え方」としてまとめ、条例文作成は行政の担当部門に委ねられる事になった。

* 今後のスケジュールとして検討チームでまとめた「市民参加条例への基本的な考え方」を6月にアンケートと市政モニター調査等でパブリックコメントを行い、平成18年中に中司市長に「答申案」として提出予定。

* 「市民参加条例への基本的な考え方」の詳細はパブリックコメントを参照して欲しい。

* その「基本的な考え方」の中に、私も強く主張して、市民参加で重要な役割を

果たすNPO及び公益活動団体に対し、市川市の1%条例のような、財政的支援や人的・物理的支援を図る「NPO他公益活動団体支援条例」の早期制定要望を盛り込んでいる。

5. 地産地消について（谷崎）

担当 谷崎としてプロジェクトチーム立ち上げ。生ごみ堆肥化チーム、剪定枝堆肥化チーム、自然農法チーム、生産物流通チームの4ブロックに分ける。7/22(土)に第1回自然農法塾を開催。前半1時間は自然農法講義を行い、後半に個別の課題について指導を受ける。受講料は運営経費として年間5,000円とし、塾生は当面、口コミで会員を中心に若干名集める。詳細は別添資料参照。

6. 会報誌について（事務局）

会報7月号の発行のため、運営委員長および各部会長は各活動報告の原稿を6/20(火)までに事務局に送っていただきたい。

7. 法人記念行事について（事務局）

6/4(日)の法人設立記念行事について、参加人数と収支の報告書を作成した。

8. リサイクルカラープリンターについて（事務局）

昨年度同様、ランニングコストが高いため、今回も応募を見送ることにした。

・次回運営委員会

日時：平成18年7月6日（木） 19時00分～20時45分

会場：サプリ村野3階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

上記の議事の要領および結果を明確にするために、議長並びに運営委員長が次に記名押印する。

平成18年6月13日

特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議 運営委員会

議 長 石川 聡子

運営委員長 石原 了